

昨年の一万人踊りパレード



準備OK 心配はお天気だけ

一と月待たされた港まつり、前夜祭を待ちきれず、早い祝えやナ、の港まつり音頭が前景をあらわす。

函館の街は、いまお祭りのお化粧に忙がしい。

お天気が心配なばかりに、ことしから一ヵ月ズラした港まつりです。さてそのキメは？あとはテルテル坊主にまかせろはありません。

協賛行事決る

- ◇2日 港まつり前夜祭 各町会港踊りコンクール(広小路) 66年世界の名車写真展(森屋)
- ◇3日 軽音楽の夕(広小路) 海洋少年団吹奏楽(銀座) NHKラジオ寄席(共愛会館)
- ◇4日 黒船次郎長パレード(西部一円) 西高吹奏

開幕近い港まつり

盛り沢山の協賛行事

- ◇5日 函館の港今昔展(7日まで図書館) 日本一だよ飯装行列(昭和通り) 佐々木基晴民謡大会(昭和通舞台) 函館開港史蹟めぐり(市内) 江差もちつきばやし(7日まで●屋上) 港まつり民謡特集(広小路) エレキ・ハワイアン演奏の夕(銀座) 大門大山車(大門一円)
- ◇6日 リレーカーニバ

函館商工会議所会報

発行人 函館市大手町三番二十一号 函館商工会議所
電話代表 ① 1 1 8 1 番 勉 所

函税法人税課移る
函館税務署法人税課は同庁舎改築のため七月十四日千歳町十四番島税務署内に

移動しました。移動期間は十二月末までの予定で、電話は④4670と③6342です。

通常議員総会

本会議所は六月二十五日議員室で第二回通常議員総会を開きました。この総会で昭和四十年年度事業と同収支決算三千三百五十七千六百円(内訳は4面掲載)の二議案を永田専務理事の説明と承認可決しました。また第三議案2号議員二人の補充選任について、これは水産部会から選出されました徳田和太郎議員(函館海産物取引所理事長)と佐藤寅五郎議員(函館海産商同業組合)の二人がかねて辞表を提出中でありましたが、このたび正式に受理しましたので、これに伴う2号議員二人の欠員を補充するか、どうかを決めたいと諮りましたところ結局補充することに決まりました。このあと高岡常務理事が四十年年度の主な業務の概要と本年四月以降の各部会、委員会の活動状況、また都市計画に關し函館市の五年ないし十年後のビジョンを道開発局の計画にのせて立案するよう市に働きかけること決めたとの報告がありました。

昭和41年度函館商工会議所収支予算 総括(一般会計・特別会計)

科 目	総括 41年度予算額	41年度予算内訳				総括 40年度予算額	比 較 増 減(△)
		一般会計	法定台帳	商工技術	相談所		
会 費	10,571,000	10,571,000					
特別会費	5,865,000	5,865,000				9,640,000	931,000
過年度会費	150,000	150,000				6,180,000	△ 315,000
負担金	840,000		840,000			15,000	135,000
過年度負担金	0					840,000	0
補助金	6,240,000				6,240,000	0	0
検定料	2,537,000			2,537,000		5,523,000	717,000
使用料手数料	800,000	800,000				1,920,000	617,000
雑収入	750,000	750,000				650,000	150,000
前年度繰越	5,410,000	5,410,000				750,000	0
計	33,163,000	23,546,000	840,000	2,537,000	6,240,000	6,300,000	△ 890,000
会 員 負 担 金	1,200,000		1,200,000			31,818,000	1,345,000
繰 入 金	2,258,000				2,258,000	1,200,000	0
累 計	36,621,000	23,546,000	2,040,000	2,537,000	8,498,000	1,864,880	393,120
						34,882,880	1,738,120

科 目	総括 41年度予算額	41年度予算内訳				総括 40年度予算額	比 較 増 減(△)
		一般会計	法定台帳	商工技術	相談所		
給 与 費	15,419,000	8,861,000	1,038,000	625,000	4,895,000	13,899,600	1,519,400
(1)俸 給	10,439,000	6,132,000	670,000	416,000	3,221,000	9,217,200	1,221,800
(2)諸 手 当	1,500,000	728,000	99,000	73,000	600,000	1,610,000	△ 110,000
(3)賞 与	3,480,000	2,001,000	269,000	136,000	1,074,000	3,072,400	407,600
福 利 厚 生 費	850,000	513,000	51,000	36,000	250,000	680,000	170,000
旅 費	782,000	782,000				654,000	128,000
所 費	1,492,000	1,492,000				1,661,000	△ 169,000
(1)通 信 費	485,000	485,000				391,000	94,000
(2)消 耗 品 費	110,000	110,000				238,000	△ 128,000
(3)図 書 費	255,000	255,000				230,000	25,000
(4)印 刷 費	70,000	70,000				110,000	△ 40,000
(5)光 熱 費	295,000	295,000				292,000	3,000
(6)備 品 費	50,000	50,000				70,000	△ 20,000
(7)保 険 費	42,000	42,000				40,000	△ 3,000
(8)借 地 料	105,000	105,000				105,000	0
(9)修 繕 費	80,000	80,000				180,000	△ 100,000
会 議 費	120,000	120,000				160,000	△ 40,000
事 業 費	9,323,000	3,651,000	951,000	1,876,000	2,845,000	8,230,000	1,093,000
交 際 費	470,000	470,000				470,000	0
公 課 金 与 入	1,100,000	1,100,000				1,054,000	46,000
退 職 給 付 金	404,000	238,000			166,000	358,280	35,720
積 立 金	1,289,000	957,000			332,000	258,800	1,030,200
雑 費	230,000	220,000			10,000	250,000	△ 20,000
予 備 費	1,684,000	1,684,000			0	4,132,320	△ 2,448,320
計	33,163,000	20,088,000	2,040,000	2,537,000	8,498,000	31,818,000	1,345,000
法定台帳振替金	1,200,000	1,200,000				1,200,000	0
交 付 金	2,258,000	2,258,000				1,866,880	393,120
累 計	36,621,000	23,546,000	2,040,000	2,537,000	8,498,050	34,882,880	1,738,120

函館市主要小売物価 (6月15日現在)

函館商工会議所調査課

品目	単位	本月価格	35年平均	前月比
総平均 (190品目)		995.2	122.0	100.1
食料品 (90品目)			125.9	99.3
うるち米 (非配給)	1kg	140.0	158.2	
粉・粉製品 (3品目)			131.0	100.0
野菜 (14品目)			183.2	111.0
甘しよ	1kg	60.0	184.3	150.0
ばれいしょ	1kg	50.0	203.6	125.0
キャベツ	1kg	40.0	133.6	
ほうれん草	1kg	45.0	84.3	
ねぎ	1kg	50.0	90.0	50.0
大玉ねぎ	1kg	30.0	100.0	60.0
にんじん	1kg	40.0	107.1	114.3
果物 (9品目)			105.4	69.3
夏みかん	1kg	70.0	94.4	87.5
りんご (国産)	1kg	90.0	133.5	
鮮魚 (12品目)			149.2	91.9
まぐろ	100g	90.0	166.4	90.0
いか	1kg	10.0	175.7	66.7
乾物 (5品目)			86.7	
煮干し	1kg	15.0	106.1	100.0
干のり	1帖 (10枚)	35.0	132.6	
畜産品 (9品目)			128.4	99.7
牛肉	100g	200.0	132.4	
豚肉	100g	120.0	193.9	
鶏卵	1kg	70.0	119.3	
調味料 (8品目)			94.1	89.3
しょう油	1本	200.0	121.2	100.8
味噌	1kg	110.0	134.9	
砂糖	1kg	140.0	154.1	
			92.2	103.7

輸出振興に貢献
19商社に感謝状

函館地区第1回貿易振興大会

函館貿易振興会は函館市と本会議所共催で七月八日午後二時から本所三階ホールで第一回函館地区貿易振興大会を開催しました。これは貿易記念日の六月二十八日から始まりました貿易振興週間中の記念行事として開かれたものであります。宮崎三善会長のあいさつにあつては、輸出振興の重要性を述べ、函館の輸出産業の発展に貢献するよう呼びかけました。続いて、感謝状と記念品が贈られました。続いて来賓の小川税関長と能登渡島支庁長が、貿易の振興がもたらす地域経済の発展はもたらす国力の伸張をはじめて期待できるのだから官民一致で貿易を興せよう、と祝辞を述べました。このあと映画「海外市場を拓く」の上映と、エトロフ産物(三井物産)と東欧部長代理(白井喝郎氏)の通産共産貿易と題する講演がありました。

歩積み両建の
苦情をどうぞ
文書でもよい

北海道日産化学株式会社、株式会社本間鉄工場、△米田物産株式会社、函館出張所、△日本化学工業株式会社、函館支店、△北道生産販売協同組合、△北海道バケット工業株式会社、△道南ゴム株式会社、△登喜和産業株式会社、△函館資材株式会社、△道南漁業株式会社、△函館工場、△北海道出入協同組合、△株式会社鍋谷毛皮店

珠算検定合格者

六月二十六日行なわれた第五十七回珠算能力検定試験(日商、本会議所共催)一、二級合格者は次のとおり。

△一級 千田久子、八木佳津子、武田智子、石川由美子、佐々木智枝子、村上敏子、伊藤武雄、玉村栄悦、定免敏男、佐藤利美、秋葉悦夫、高橋澄夫、斎藤恵子、佐藤文子、斎藤京子、砂田武久

△二級 小泉京子、上田信子、高橋正子、菊地みど

大蔵省の方針により、各金融機関はそれぞれ過当な歩積み両建の処理に努めておられますが、同省はこれをさらに推進するため、財務局や財務所所在地の商工会議所等を通じて、歩積み両建の苦情の受付を拡大して文書による受付や巡回受付所を設けることになりました。歩積み両建にお悩みの方があり、または遠慮なく申し出るよう函館財務所では望んでいます。苦情の申し出は毎週金曜日、会議所(午後二時〜同四時)と豊川町二十三〜二十七番地(電話③18446)で受け付けております。なお文書の申し出には苦情申出票が市役所、財務所、本会議所に備えてありますのでご利用下さい。

旅費規程を改正

第十九回常議員会可決

第十九回常議員会は六月二十五日午前十一時から本所議員室で開かれました。第一、二議案の昭和四十年度事業報告、同収支決算と第三議案の二級議員二人補充選任に関する三件について、は別面掲載の第二回通常議員総会の記事と重複するもので省略いたします。

明、審議の結果原案のとおり承認可決されました。なお同常務は、この改正を機会に旅費規定は本所給与規程から切り離したいこと、またこれに伴って就業規則、給与規程の一部が変更されるので、この点も了承をえたいとの補足説明がありました。最後に新入会員、栄町渋谷商店、堀川町(新)新製作所の紹介を了して散会しました。

本所の水産部会は七月十二日開催、徳田和太郎、佐藤寅五郎両議員の辞任に伴う二級議員二人の補充選任について審議しました。結局、出席の全議員が選考委員となり協議の結果、山一食品株式会社と古伏脇清氏が満場一致で選任されました。また正副部会長の互選については前記両氏が就任を承諾次第、須田広之、佐藤亀吉両氏を加えた四者で協議の上決定するよう一任しました。

作文を募集
貿易振興の

本会議所は貿易振興週間中の一行事として次の要領で作文を募集いたします。すので、なるべく多くの応募作品を期待いたします。

△応募規定 四百字詰原稿用紙五枚以内(版権は本会議所に属し原稿は返戻しません) 応募者は学校名、学年、氏名、年齢および学校の所在地を明記すること。

△応募資格 函館市内の高等学校在籍(定時制含む)の男子生徒に限る。

△原稿締切り 昭和四十一年九月三十日

△原稿送り先 大手町三番二一〇号函館商工会議所総務課

△入選発表 昭和四十一年十月下旬(入選者は本会議所へ入選の作文を直接送付)

△賞状 入選者は本会議所より賞状を授けらる。

△賞金 入選者は本会議所より賞金を授けらる。

△賞品 入選者は本会議所より賞品を授けらる。

△賞状 入選者は本会議所より賞状を授けらる。

△賞金 入選者は本会議所より賞金を授けらる。

△賞品 入選者は本会議所より賞品を授けらる。

△賞状 入選者は本会議所より賞状を授けらる。



あいさつする田中副会長

現地の要望を直接聞く

松前、江差、奥尻で懇談会

江差会場) ⑥船の欠航が多い特殊事情があるため輸送は道南地区より優先的にしてほしい。函館―江差間の陸送運賃を計算すれば直送より高くつくので指定以外は直航便にしてほしい。⑦セールのまま来島して島の特産品を見てもらいたい(佐藤 会長)

二級議員二人

珠算指導者講習会